

平成28年度対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力 「ハイゲート公立小学校校舎建設計画」贈与契約署名式

2017年3月9日、中野大使は、大使公邸にて行われた、平成28年度対ジャマイカ草の根・人間の安全保障無償資金協力「ハイゲート公立小学校校舎建設計画」の贈与契約署名式に出席しました。

1966年に小中一貫教育が開始された本校は1970年代後半以降人口が大幅に増え生徒過密状態が続いていました。2015年に中学生の卒業と同時に公立小学校となり、2部制が廃止されましたが、教室の収容人数が650名であるのに対し在校生が712名であり過密状態は解消されていませんでした。このプロジェクトでは、113,603米ドルの供与により2教室を有する建物を建築することで、生徒数過密問題を解消し、生徒が良質な教育を受けられるようになることが期待されています。

当日の署名式へは、リード教育・青年・情報大臣、地元選出のガイ下院議員、同校関係者など約50名が出席しました。リード教育・青年・情報大臣をはじめとする来賓、学校関係者たちは、日本の援助への感謝と、新校舎建設によってより良い教育環境が整うことの喜びを述べました。中野大使は、今後もジャマイカ政府と協力しながら国にとって一番の財産である子供たちのために教育環境を整備していきたいと述べました。



挨拶をする本使



リード教育・青年・情報大臣



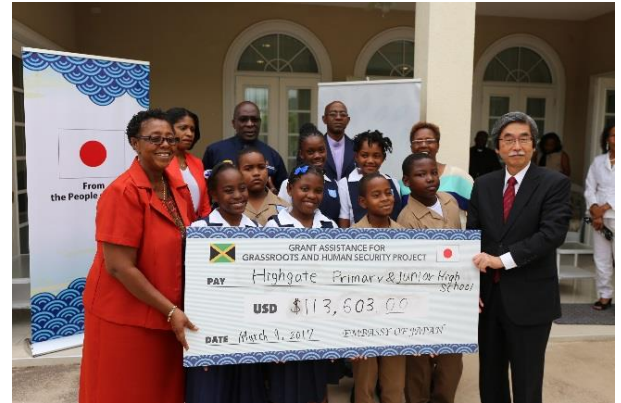
モレス・ガイ下院議員



リード大臣立会いのもと契約書に署名をする本使とヘンリー校長



(左) 感謝のスピーチをするハイゲート公立小学校の生徒



(右) 記念撮影をする本使、リード大臣、ハリス国家教育基金マネージャー、ハイゲート公立小学校の生徒、教師、校長、ブリットン理事長